

2024 年 3 月期決算説明会 質疑応答録

日時：2024 年 5 月 8 日(水)

登壇者：取締役 兼 代表執行役社長 野島 廣司

取締役 兼 代表執行役副社長 販買・商品部門管掌 福田 浩一郎

取締役 兼 代表執行役専務 営業開発部管掌

兼 関連事業推進室担当 温盛 元

執行役財務経理部長 幡野 裕明

質疑応答

質問 1：資料 17 ページ（ノジマ連結 CF アロケーション）について今後の見通しを伺いたいです。

子会株式の取得・設備投資・株主還元と借入金返済および内部留保を合わせた数字が現在は 3 分の 1 ずつという割合だと思えますが、有利子負債の返済がほぼ終わっているため今後は株主還元の比率があがっていくのではないかと思います、いかがでしょうか。

回答 1：当社は安定配当を続けており、業績が悪いときでも配当を下げたことはありません。株主還元についても常に右肩上がりが増えていく見込みでおります。株価が上がったら株主還元を増やしていくつもりでおり、常に 2% 程度の利回りを維持しながらやっています。その代わり株価の含み益を株主の皆さんに持っていただくということで考えています。将来の投資については常に新しく会社を買収していくわけではないため、一時期は資本が膨らむこともあるかもしれませんが、基本的には 3 分の 1 ずつで進めていきたいと考えています。

質問 2：デジタル家電専門店事業に関して、3 年間ほど問題点があったというコメントがありました。それについて具体的に教えてください。

回答 2：当社は数字を追いかける経営をしていません。ですが通信事業では数字を追いかけてしまっておりました。数字を追いかけると、人が苦しくなって定着率が低くなり従業員がスキルアップを図れなくなってしまう。それを改善するため、3 月 1 日に組織変更を行い体制を一新しました。これにより通信事業も改善をし始めております。